

令和3年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-01		
施設名	南千住図書館				
所在地	南千住六丁目63番1号（荒川ふるさと文化館と併設）				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成10年 1,546,490	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成10年3月		区職員	その他	
供用開始年月日	平成10年5月1日		職員数	34	
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）		階層	地上4階、地下1階	
面積	敷地面積		2,723,962㎡		
	延床面積		5,270.69㎡ (うち図書館2,686.1㎡、荒川ふるさと文化館2,584.59㎡)		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課、生涯学習課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	8台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	80台	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～土曜日:午前9時30分～午後7時30分 日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	入館者数(人)	257,578	262,155	259,200	144,272	160,000
	利用登録者数(人)	21,573	23,053	17,173	15,763	16,000
	レファレンス件数(件)	623	1,020	1,075	427	520
	蔵書冊数(冊)	159,591	161,066	160,778	145,810	146,000
	貸出点数(点)	383,639	369,398	344,690	276,672	306,400
	修繕件数(件)	11	15	22	6	
	開館日数(日)	294	293	291	252	278
に指定 等管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。					

**III 財務諸表**

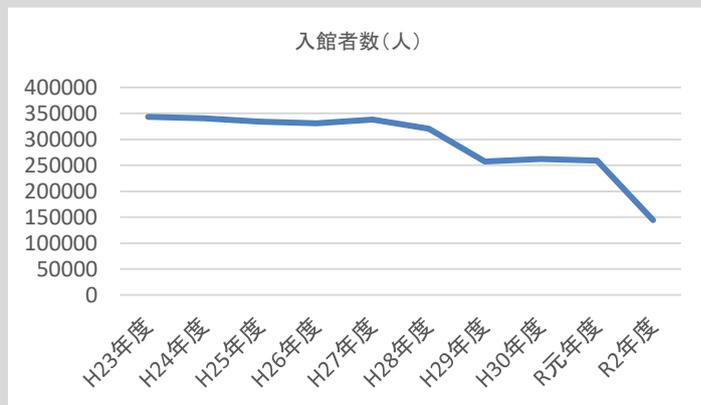
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	136,700	146,375	9,675	地方税等	0	0	0
	物件費	82,790	75,834	▲ 6,956	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	2,618	43,333	40,715	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	56	0	▲ 56	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	34,023	34,175	152	その他	533	188	▲ 345
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	533	188	▲ 345
	賞与・退職給与引当金繰入額	32,521	5,122	▲ 27,399	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 288,175	▲ 304,651	▲ 16,476
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	288,708	304,839	16,131	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 288,175	▲ 304,651	▲ 16,476
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 288,175	▲ 304,651	▲ 16,476	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	3,384	5,122	1,738
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	3,384	5,122	1,738
	有形固定資産	828,631	794,456	▲ 34,175	その他の流動負債	0	0	0
	土地	28,364	28,364	0	固定負債	59,225	33,582	▲ 25,643
	建物	1,548,768	1,548,768	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 748,501	▲ 782,676	▲ 34,175	退職給与引当金	59,225	33,582	▲ 25,643
	工作物等	94,097	94,097	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 94,097	▲ 94,097	0	負債の部合計	62,609	38,704	▲ 23,905
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	794,041	783,771	▲ 10,270
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	794,041	783,771	▲ 10,270	
その他の固定資産	28,019	28,019	0	負債及び正味財産の部合計	856,650	822,475	▲ 34,175	
資産の部合計	856,650	822,475	▲ 34,175					
備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費15,029千円となっている。維持補修費は空調機自動制御機器の更新42,020千円があったため、前年に比べ増額している。行政収入が減額しているのは、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響でコピーサービス利用料や自動販売機設置に伴う光熱水費受入れが減少したためである。							

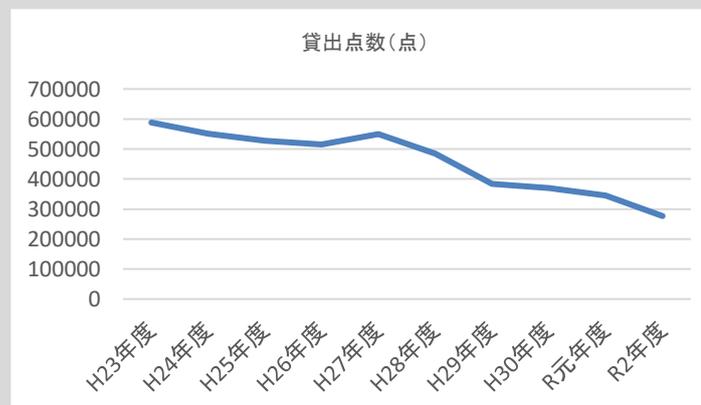
	指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	47	49	51	53	
	1㎡当たりコスト(円)	80,678	93,712	107,482	113,488	
	人にかかるコストの割合(%)	46	51	59	50	
	開館1日当たりコスト(円)	737,102	859,116	992,124	1,209,679	
	利用者1人当たりコスト(円)	841	960	1,114	2,113	
	貸出1冊当たりコスト(円)	565	681	838	1,102	
	蔵書回転率(回)	2	2	2	2	
備考	様々なコストが令和元年度と比べて増加しているのは、行政費用の増加及び緊急事態宣言発出等に伴う臨時休館や一部サービス縮小等の影響で開館日数や利用者数等が減少したためである。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値 321,000	258,000	267,000	217,000	160,000
		実績値 257,578	262,155	259,200	144,272	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、地域に根ざした独自の取組を進めて行く。 ○築23年を経過し長期改修計画に沿って現状を把握し計画的に修繕を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設として、新型コロナウイルス感染予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○所在する南千住は「奥の細道矢立初めの地」であることにちなみ、併設の荒川ふるさと文化館と連携し、奥の細道俳句コーナーを更に充実させ南千住図書館の魅力を高めていく。 ○荒川ふるさと文化館と連携し、おはなし会や16mmフィルム映写会等の特色を生かしたイベントを継続して行っていく。 ○建物の長寿命化を目指し、令和3年度は熱源設備の交換と消防・防火設備の改修を予定している。 ○新型コロナウイルス感染予防策を徹底し、サービスや各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度9月 今後の図書館改修について					



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館による減があり、その後横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で入館者数が減少した。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にあり、加えて令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響も受けている。

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-02			
施設名	尾久図書館 (旧)					
所在地	西尾久三丁目12番12号					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和46年	98,858	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和46年7月		区職員	その他		
供用開始年月日	昭和46年9月23日		職員数	16		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	3階		
面積	敷地面積			1,328.94m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	延床面積			1,201.82m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ		
駐輪場の状況	40台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
------	----	---	----	---	----------

事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。				
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

対象者	図書館利用者				
-----	--------	--	--	--	--

運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時			
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	入館者数(人)	141,480	135,161	124,245	24,362	
	利用登録者数(人)	10,106	10,872	7,997		
	レファレンス件数(件)	525	673	350	13	
	蔵書冊数(冊)	120,423	120,592	115,236	108,942	
	貸出点数(点)	234,213	221,258	199,534	34,138	
	修繕件数(件)	7	9	3	1	
	開館日数(日)	294	294	291	109	

備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。新館への移転準備に伴い、7月1日から9月30日までサービスを縮小、10月1日から令和3年2月19日まで閉館した。(上記基本データは令和2年9月までの実績)蔵書冊数は、移転のために除籍したので減少している。				
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	52,858	51,622	▲ 1,236	地方税等	0	0	0
物件費	18,405	10,909	▲ 7,496	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	149	193	44	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	65	0	▲ 65	使用料及び手数料	0	0	0	
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0	
賞与・退職給与引当金繰入額	12,575	1,806	▲ 10,769	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 84,052	▲ 64,530	19,522	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	84,052	64,530	▲ 19,522	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 84,052	▲ 64,530	19,522	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 84,052	▲ 64,530	19,522	

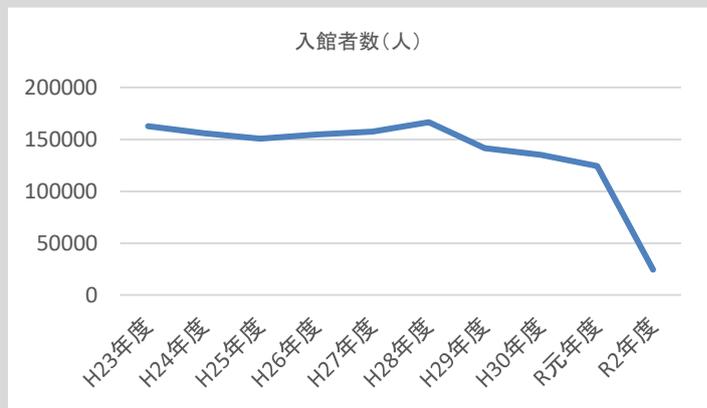
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	1,309	1,806	497
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	80,700	80,700	0	賞与引当金	1,309	1,806	497
	土地	80,700	80,700	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	98,858	98,858	0	固定負債	22,901	11,843	▲ 11,058
	建物減価償却累計額	▲ 98,858	▲ 98,858	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	380	380	0	退職給与引当金	22,901	11,843	▲ 11,058
	工作物等減価償却累計額	▲ 380	▲ 380	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	24,210	13,649	▲ 10,561	
建設仮勘定	3,689	53,119	49,430	正味財産	60,179	120,170	59,991	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	60,179	120,170	59,991	
資産の部合計	84,389	133,819	49,430	負債及び正味財産の部合計	84,389	133,819	49,430	

備考	行政費用のうち物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費4,745千円となっている。新館移転に伴う閉館等により行政費用が減少した。				
----	-------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

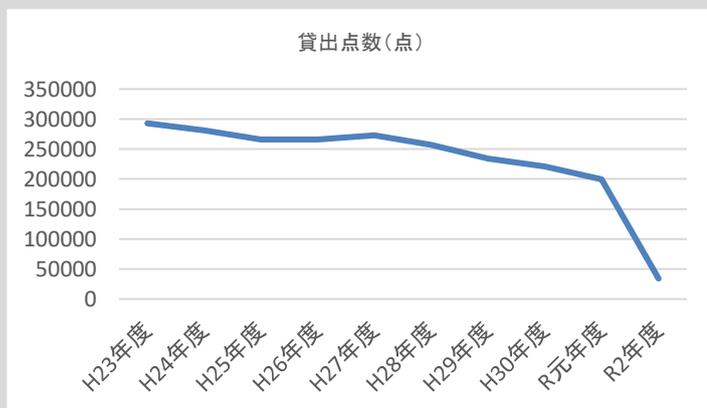
指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	48,926	46,272	69,937	53,694	
	人にかかるコストの割合(%)	77	70	78	83	
	開館1日当たりコスト(円)	200,000	189,153	288,838	592,018	
	利用者1人当たりコスト(円)	416	411	677	2,649	
	貸出1冊当たりコスト(円)	251	251	421	1,890	
	蔵書回転率(回)	2	2	2	0.3	
備考	様々なコストが令和元年度と比べて増加しているのは、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や新館移転に伴う閉館の影響で開館日数や利用者数等が減少したためである。1㎡当たりコストは行政費用の減額に伴い減少している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値 167,000	145,000	142,000	86,000	
		実績値 141,480	135,161	124,245	24,362	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○尾久図書館は整備中の宮前公園内に、令和3年2月に移転開館した。開館に向けた準備に伴い、令和2年10月1日から令和3年2月19日まで閉館した。					
課題に対する現時点での考え						
議会、利用者等からの意見	<議会> 平成29年度4月 文教・子育て支援委員会 宮前公園内新尾久図書館の基本設計について 令和元年度予特 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について 令和2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について					



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や新館移転のための閉館により、入館者数が減少している。



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や新館移転のための閉館により、貸出点数が減少している。

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-03		
施設名	町屋図書館				
所在地	町屋五丁目11番18号(原保育園、都営住宅と併設)				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和51年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年10月1日	職員数	14		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	3階建の2階部分		
面積	敷地面積	都営住宅内 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,045.44m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	●点字ブロック	○スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	町屋図書館は、東京都から行政財産の使用許可を受け、都営住宅の中で、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	入館者数(人)	108,001	106,033	101,620	80,004	87,500
	利用登録者数(人)	8,599	9,043	6,695	6,045	6,100
	レファレンス件数(件)	539	547	501	88	250
	蔵書冊数(冊)	126,638	127,977	127,845	121,939	122,000
	貸出点数(点)	184,200	169,449	154,691	151,216	162,000
	修繕件数(件)	5	6	8	4	
	開館日数(日)	294	295	290	250	278
に指定 等 管理 費						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。					

III 財務諸表

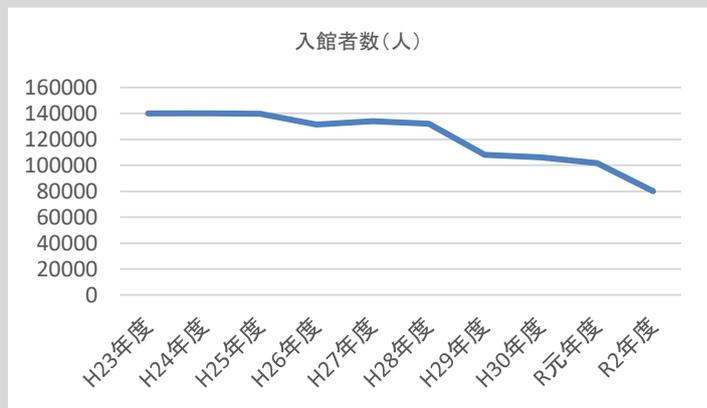
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	
	行政費用	給与関係費	44,872	54,932	10,060	地方税等	0	0	0
	物件費	15,596	15,002	▲594	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	426	936	510	都支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	86	0	▲86	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	10,675	1,922	▲8,753	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲71,655	▲72,792	▲1,137	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	71,655	72,792	1,137	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲71,655	▲72,792	▲1,137	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲71,655	▲72,792	▲1,137	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	1,111	1,922	811
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	1,111	1,922	811
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	0	0	0	固定負債	19,441	12,603	▲6,838
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	19,441	12,603	▲6,838
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	20,552	14,525	▲6,027
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲20,552	▲14,525	6,027
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲20,552	▲14,525	6,027	
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		
備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費5,837千円となっている。								

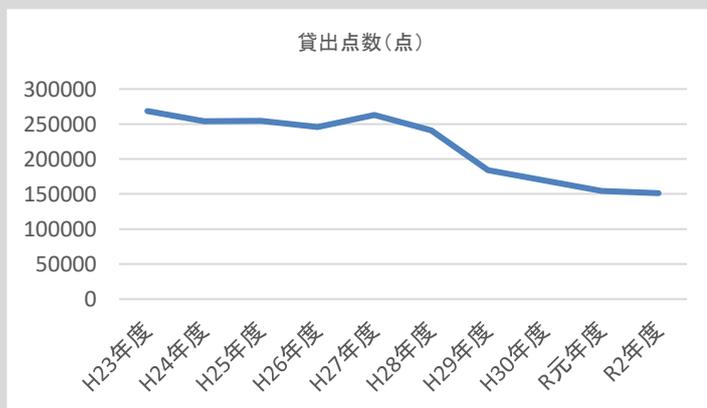
指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	49,055	55,101	66,851	69,628	
	人にかかるコストの割合(%)	80	73	80	78	
	開館1日当たりコスト(千円)	174,435	195,271	240,997	291,168	
	利用者1人当たりコスト(円)	475	543	688	910	
	貸出1冊当たりコスト(円)	278	340	452	481	
	蔵書回転率(回)	2	1	1	1	
備考	様々なコストが令和元年度と比べて増加しているのは、行政費用の増加及び緊急事態宣言発出等に伴う臨時休館や一部サービス縮小等の影響で開館日数や利用者数等が減少したためである。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値 133,000 実績値 108,001	110,000 106,033	108,300 101,620	87,000 80,004	87,500
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<input type="radio"/> 『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 <input type="radio"/> 町屋図書館は老朽化しているが、東京都から行政財産の使用許可を受けている施設であり、東京都の都営住宅の建替え等の動向を注視する必要がある。 <input type="radio"/> 安全で安心して利用できる施設として、新型コロナウイルス感染予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 「特色ある図書館づくり」に基づき、ぬりえ美術館や近隣保育園や中学校との連携を踏まえた事業実施、荒川ゆかりの人のコーナーに関連する資料、シニア世代を対象とした「シニアコーナー」等を充実させる。 <input type="radio"/> 平成28年度にトイレのバリアフリー改修、令和元年度は館内の照明をLED照明へ改修した。今後、閲覧机や椅子の什器も順次入替を実施し利用者の利便性を向上していく。 <input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染予防策を徹底し、サービスや各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和2年度9月 図書館の適正配置について					



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降入館者数は減少傾向にあり、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響も受けている。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にある。

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-04		
施設名	日暮里図書館				
所在地	東日暮里六丁目38番4号				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和54年	483,637			
増改築①	平成29年	186,299	3,047	136,000	47,252
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和54年4月		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和54年6月11日		職員数	21	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階、地下1階	
面積	敷地面積		893.92m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>		
	延床面積		1,369.66m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	入館者数(人)	133,330	216,437	218,893	139,794	156,700
	利用登録者数(人)	12,345	14,288	11,371	11,068	11,100
	レファレンス件数(件)	569	781	482	411	500
	蔵書冊数(冊)	92,359	100,724	102,114	99,543	100,000
	貸出点数(点)	204,940	290,204	291,540	258,729	288,300
	修繕件数(件)	4	4	8	1	
	開館日数(日)	296	298	290	250	278
に指定 等 管理 費						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。					

III 財務諸表

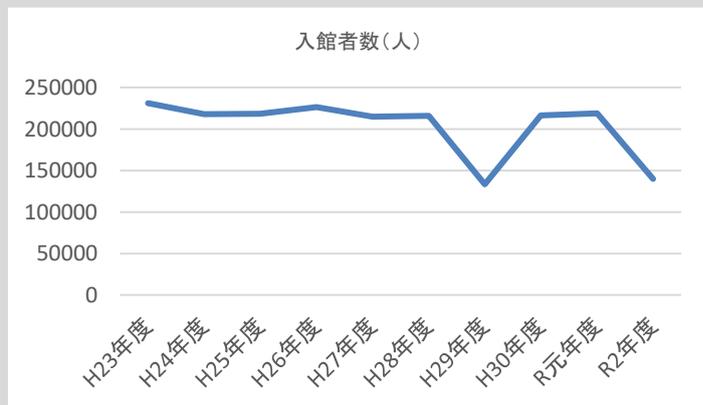
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	51,087	65,826	14,739	地方税等	0	0
物件費		18,454	16,314	▲ 2,140	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		76	35	▲ 41	都支出金	0	0	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	0	0	使用料及び手数料	181	43	▲ 138
減価償却費		16,478	16,478	0	その他	33	14	▲ 19
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	214	57	▲ 157
賞与・退職給与引当金繰入額		12,154	2,303	▲ 9,851	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 98,035	▲ 100,899	▲ 2,864
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 14	▲ 13	1
行政費用合計(b)		98,249	100,956	2,707	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 98,049	▲ 100,912	▲ 2,863
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 98,049	▲ 100,912	▲ 2,863	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	18,265	19,303	1,038
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	17,000	17,000	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	1,265	2,303	1,038
	有形固定資産	414,357	397,879	▲ 16,478	その他の流動負債	0	0	0
	土地	184,843	184,843	0	固定負債	141,133	117,102	▲ 24,031
	建物	512,616	512,616	0	特別区債	119,000	102,000	▲ 17,000
	建物減価償却累計額	▲ 283,103	▲ 299,581	▲ 16,478	退職給与引当金	22,133	15,102	▲ 7,031
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	159,398	136,405	▲ 22,993	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	254,959	261,474	6,515	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	254,959	261,474	6,515	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	414,357	397,879	▲ 16,478	
資産の部合計	414,357	397,879	▲ 16,478					
備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費7,921千円となっている。行政収入のうち使用料及び手数料は自動販売機設置の行政財産使用料、その他についてはその光熱水費であるが、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響により減少している。							

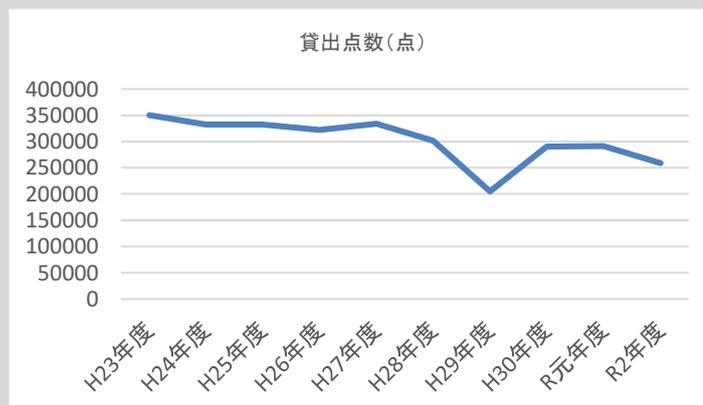
指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	49	52	55	58	
	1㎡当たりコスト(円)	63,330	62,615	71,732	73,709	
	人にかかるコストの割合(%)	52	58	64	67	
	開館1日当たりコスト(円)	293,044	287,789	338,790	403,824	
	利用者1人当たりコスト(円)	651	396	449	722	
	貸出1冊当たりコスト(円)	423	296	337	390	
	蔵書回転率(回)	2	3	3	3	
備考	様々なコストが令和元年度と比べて増加しているのは、行政費用の増加及び緊急事態宣言発出等に伴う臨時休館や一部サービス縮小等の影響で開館日数や利用者数等が減少したためである。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値 100,000	202,000	227,100	185,000	156,700
		実績値 133,330	216,437	218,893	139,794	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○他館に比べ外国人の利用も多く、外国語の資料の収集等を実施している。 ○安全で安心して利用できる施設として、新型コロナウイルス感染予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』に基づき、太田道灌の特設コーナーの設置や正岡子規に関する俳句など日暮里地域に縁のあるコーナーの設置を充実させる。 ○ゆいの森の吉村昭文学館と連携して「吉村昭ギャラリー」を充実させて運営していくとともに、あわせて「日暮里ゆかりの人」のコーナーを充実させていく。 ○新型コロナウイルス感染予防策を徹底し、安心・安全なサービスや各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 日暮里図書館の大規模改修の内容について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 平成30年度予特 駅前図書返却ポストの進捗状況について 令和2年度9月 図書館の適正配置について					



平成29年度は大規模改修による休館(平成29年10月2日～平成30年4月20日)のため、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限があったため、入館者数が減少している。



平成29年度の大規模改修以降、貸出点数は横ばいだったが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で減少している。

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-05		
施設名	汐入図書サービスステーション				
所在地	南千住八丁目12番5号114号室外				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成19年9月8日	職員数	34 (南千住図書館含む)		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階、地下1階建の1階		
面積	敷地面積	べるぽーと汐入東館内 m <sup>2</sup>			
	延床面積	124.07m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	べるぽーと汐入商店街振興組合の店舗を借りて、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	入館者数(人)	165,892	153,970	148,029	92,163	102,500
	利用登録者数(人)	5,010	5,400	4,341	4,048	4,100
	レファレンス件数(件)	215	296	255	63	250
	蔵書冊数(冊)	14,205	14,066	13,853	13,519	14,000
	貸出点数(点)	176,552	172,565	169,035	144,324	159,600
	修繕件数(件)	0	0	0	0	
	開館日数(日)	296	297	293	253	281
に指定 等 管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。					

III 財務諸表

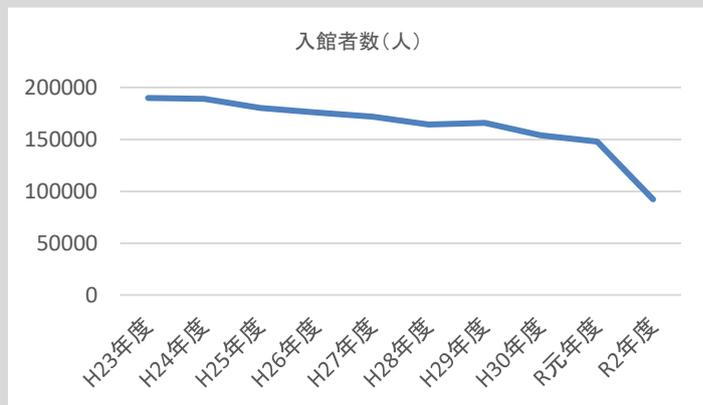
(単位:千円)

	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費			12,429	14,526	2,097	地方税等		0	0	0	
	物件費			9,208	7,707	▲ 1,501	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			5	0	▲ 5	都支出金		0	0	0	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			0	0	0	使用料及び手数料		0	0	0	
	減価償却費			0	0	0	その他		1,340	1,346	6	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		1,340	1,346	6	
	賞与・退職給与引当金繰入額			2,957	508	▲ 2,449	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 23,259	▲ 21,395	1,864	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			24,599	22,741	▲ 1,858	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 23,259	▲ 21,395	1,864	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 23,259	▲ 21,395	1,864	
貸借対照表	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		308	508	200	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金		308	508	200	
		土地		0	0	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		0	0	0	固定負債		5,385	3,333	▲ 2,052	
		建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		5,385	3,333	▲ 2,052	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		5,693	3,841	▲ 1,852	
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		▲ 5,693	▲ 3,841	1,852			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		▲ 5,693	▲ 3,841	1,852			
資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計		0	0	0			
備考	行政費用のうち、物件費の主なものはサービスステーションの不動産賃借料6,353千円である。行政収入のうち、その他は社会福祉協議会負担分の賃料および電気代1,346千円となっている。											

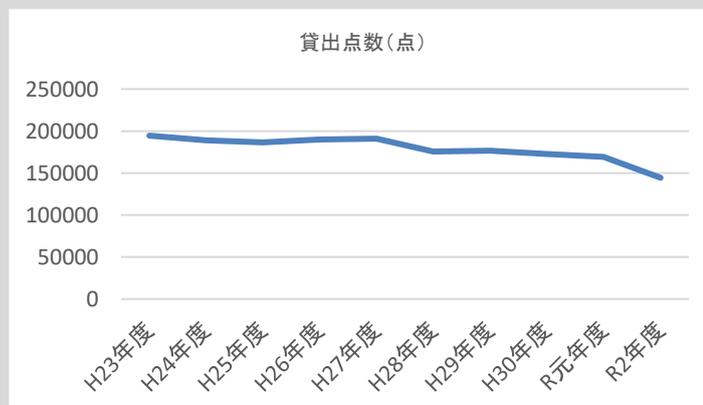
	指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	165,415	170,847	198,267	183,292	
	人にかかるコストの割合(%)	58	55	63	66	
	開館1日当たりコスト(円)	69,334	71,370	83,956	89,885	
	利用者1人当たりコスト(円)	124	138	166	247	
	貸出1冊当たりコスト(円)	116	123	146	158	
	蔵書回転率(回)	12	12	12	11	
備考	様々なコストが令和元年度と比べて増加しているのは、行政費用の増加及び緊急事態宣言発出等に伴う臨時休館や一部サービス縮小等の影響で開館日数や利用者数等が減少したためである。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値 165,000	170,000	166,300	126,000	102,500
		実績値 165,892	153,970	148,029	92,163	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<input type="radio"/> 『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく。 <input type="radio"/> 地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 安全で安心して利用できる施設として、新型コロナウイルス感染予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 商店街と連携したおはなし会等を実施するとともに、地元の情報発信を積極的に行っていく。 <input type="radio"/> 地元町会や商店街と連携した地域の様々なイベントに協力していく。 <input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染予防策を徹底し、サービスを実施していく。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少している。



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、貸出点数が減少している。

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-06		
施設名	冠新道図書サービスステーション				
所在地	西日暮里六丁目25番14号				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成21年11月14日	職員数	21 (日暮里に含む)		
構造	鉄筋コンクリート	階層	地上6階建の1階		
面積	敷地面積	マンション兼店舗ビル内			
	延床面積	181.44m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○ エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	2台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	冠新道商興会に面するマンションの1室を借りて、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	入館者数(人)	63,006	61,917	59,070	52,837	58,700
	利用者登録数(人)	2,440	2,709	2,189	2,116	2,200
	レファレンス件数(件)	300	317	313	154	240
	蔵書冊数(冊)	11,563	10,902	11,115	11,468	11,500
	貸出点数(点)	104,366	101,014	99,296	92,761	100,400
	修繕件数(件)	0	0	0	0	
	開館日数(日)	296	298	294	253	281
に指定 等管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館を行った。					

III 財務諸表

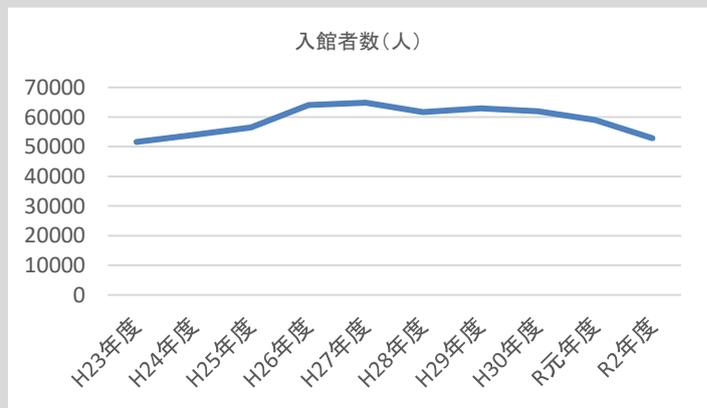
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	12,429	14,526	2,097	地方税等	0	0	0
	物件費	9,573	8,232	▲ 1,341	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	24	24	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,957	508	▲ 2,449	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 24,959	▲ 23,290	1,669
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	24,959	23,290	▲ 1,669	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 24,959	▲ 23,290	1,669
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 24,959	▲ 23,290	1,669	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	308	508	200
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	308	508	200
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	5,385	3,333	▲ 2,052
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	5,385	3,333	▲ 2,052
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	5,693	3,841	▲ 1,852
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 5,693	▲ 3,841	1,852
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 5,693	▲ 3,841	1,852	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0					
備考	行政費用のうち、物件費の主なものは、サービスステーションの不動産賃借料6,117千円である。							

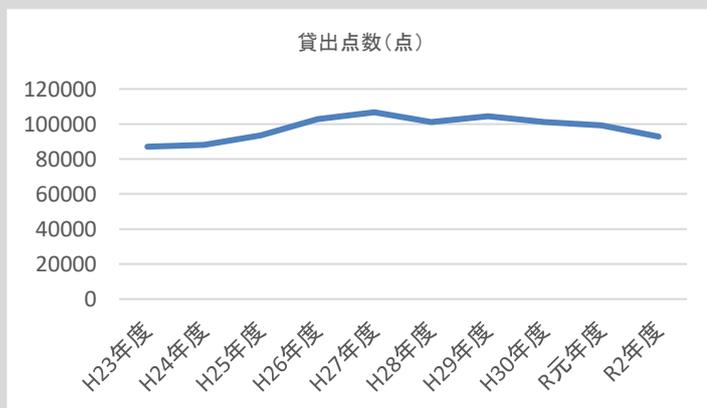
指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	112,814	117,885	137,142	128,362	
	人にかかるコストの割合(%)	58	56	62	65	
	開館1日当たりコスト(円)	69,152	71,775	84,636	92,055	
	利用者1人当たりコスト(円)	325	345	421	441	
	貸出1冊当たりコスト(円)	196	212	251	251	
	蔵書回転率(回)	9.0	9	9	8	
備考	様々なコストが令和元年度と比べて増加しているのは、行政費用の増加及び緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や一部サービス縮小等の影響で開館日数や利用者数等が減少したためである。1㎡当たりコストが下がっているのは、行政費用が減少したためである。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値 62,000	65,000	67,000	51,000	58,700
		実績値 63,006	61,917	59,070	52,837	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<input type="radio"/> 『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。 <input type="radio"/> 地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 安全で安心して利用できる施設として、新型コロナウイルス感染予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 親子で楽しめる資料の収集や地元商店街の情報発信を進めていく。 <input type="radio"/> 商店街の様々なイベントに協力するなど、商店街と連携した取り組みを行っていく。 <input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染予防策を徹底し、サービスを実施していく。					
議会、利用者等からの意見						



平成26年度以降横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少している。



平成26年以降横ばいが続いており、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限もあったが、貸出点数にはあまり影響しなかった。

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード				
施設名	尾久図書館					
所在地	東尾久八丁目4番4号					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	令和2年	987,756	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	令和2年9月30日		区職員	その他		
供用開始年月日	令和3年2月20日	職員数	17			
構造	鉄骨造	階層	地上2階			
面積	敷地面積	1,729 m <sup>2</sup>				
	延床面積	2,106 m <sup>2</sup>				
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	障がい者専用1台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	98台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書案利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日：午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	入館者数（人）				31,761	230,500
	利用登録者数（人）				7,806	8,000
	レファレンス件数（件）				47	520
	蔵書冊数（冊）				108,942	110,000
	貸出点数（点）				60,526	340,300
	修繕件数（件）				0	0
	開館日数（日）				33	278
に指定 等 管理 費						
備考	令和3年2月20日に宮前公園内に移転開館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費			10,573		地方税等		0
物件費			89,366		国庫支出金		0	
維持補修費			1,532		都支出金		0	
扶助費			0		分担金及び負担金		0	
補助費等			0		使用料及び手数料		0	
減価償却費			0		その他		0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額			0		行政収入合計(a)	0	0	0
賞与・退職給与引当金繰入額			370		行政収支差額(a)-(b)=(c)	0	▲127,132	0
その他行政費用			25,291		金融収支差額(d)		▲706	
行政費用合計(b)	0	127,132	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	0	▲127,838	0
特別費用(g)			0		特別収入(f)		0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	0	▲127,838	0
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済		0		還付未済金	0	370	0
	不納欠損引当金		0		特別区債		0	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		370	
	有形固定資産				その他の流動負債		0	
	土地		0		固定負債			
	建物		0		特別区債	0	579,426	0
	建物減価償却累計額		0		退職給与引当金		577,000	
	工作物等		0		その他の固定負債		2,426	
工作物等減価償却累計額		0		負債の部合計	0	579,796	0	
無形固定資産		0		正味財産	0	▲575,165	0	
建設仮勘定		0		正味財産の部合計	0	▲575,165	0	
その他の固定資産		4,631		負債及び正味財産の部合計	0	4,631	0	
資産の部合計	0	4,631	0					
備考	行政費用のうち物件費の主な内訳は光熱水費2,129千円、施設保守に係る委託料5,626千円のほか、新館移転に伴う引越、資料装備（図書資料を利用可能な状態にする一連の作業）等の委託料27,059千円、備品購入費40,752千円等となっている。その他行政費用は外構工事のうち、植樹等に係る工事請負費である。							

	指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)				60,363	
	人にかかるコストの割合(%)				9	
	開館1日あたりのコスト(円)				3,852,485	
	利用者1人当たりコスト(円)				4,003	
	貸出1冊当たりコスト(円)				2,100	
	蔵書回転率(回)				0.6	
備考						

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	入館者数	目標値			33,000	230,500
		実績値			31,761	
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( )	<input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止			
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○尾久図書館は、整備中の宮前公園内に令和3年2月に移転開館した。</p> <p>○乳幼児を連れた方や障がいのある方、小さな子どもから高齢者まで、誰もが気軽に安心して快適に利用できる身近な図書館として整備した。</p> <p>○現在整備を進めている宮前公園と図書館が一体的となり、公園内という立地を最大限生かした事業を関係各課、関係団体等と連携しながら検討を進めていく必要がある。</p> <p>○公園と図書館が繋がり、人と人が繋がり、活力が溢れだす地域の文化振興拠点として地域に根ざした図書館を目指していく必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、新型コロナウイルス感染予防策を講じていく必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○公園内という立地を最大限活用し、自然やスポーツ、芸術文化等の多彩な事業を展開していく。</p> <p>○地域交流の拠点として、認知症カフェの開催やボランティア、地域で活躍する団体等の活動により、区民参加によるコミュニティの輪が広がる事業を展開していく。</p> <p>○新型コロナウイルス感染予防策を徹底した上で、サービスや各種イベントを実施していく。</p>					
議会、利用者等からの意見	<p>平成29年度4月 文教・子育て支援委員会 宮前公園内新尾久図書館の基本設計について</p> <p>平成29年度9月 今後の図書館改修について</p> <p>令和元年度予特 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について</p> <p>令和2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について</p>					